

令和元年度

第 2 回 理 事 会 資 料

令和 2 年 3 月 2 7 日

公益社団法人京のふるさと産品協会

協議事項 1 令和2年度事業計画及び収支予算について

I 事業計画

ライフスタイルの変化や新型コロナウイルスによる消費動向の変化、過疎化・高齢化の進展や多発する災害等による生産・供給への影響に留意しながら、ブランド推進事業と農産物価格安定対策事業の二つの柱の取組を関係機関と連携して推進する。

ブランド推進事業

平成30年度の「京のブランド戦略検討のまとめ」を踏まえ、別添「京のブランド戦略進行管理表」の「今後の展開」に掲げる事項を基に事業を推進していく。

引き続き、府内産農林水産物の市場評価の向上と生産者の努力が価格に反映できるよう、①ブランド認証 ②情報収集・提供 ③普及啓発 ④相談・指導を4本柱として活動を展開する。

京都府の京野菜生産振興対策やブランド推進施策を受け、JAグループ京都、漁協及び卸売会社等と連携しながら、京のブランド産品の首都圏・近畿圏における販売戦略の企画、提案を行い販売拠点の拡充を図る。

また、「京マーク」のさらなる認知度向上を図り、京のブランド産品への結集力をさらに強化するため、「儲かる農業」の確立に向けたオール京都の取り組みを推進し、府内産農林水産物の流通販売対策の先導役を果たせるよう努める。

(1) ブランド認証事業

- 京野菜をはじめとした農林水産物の的確なブランド認証制度の運用
- ブランド認証産地の管理に努め、産地の取り組みを支援
- 関係機関・団体と連携した京都こだわり生産認証制度の適正な運用と検査を通して、安心・安全な農林水産物生産を担保し、京ブランド産品に対する信頼確保とブランド認証制度の普及啓発に努める。
- 新たなブランド認証品目について、関係機関・団体と連携して検討を進める。

<重点的取組>

- ・関係機関と連携したブランド認証産地を守り育てるための支援
- ・ブランド認証品目の円滑な流通・消費拡大に向けた資材（赤帯袋）整備等
- ・ブランド認証品目拡大に向けた関係機関との意見交換等

※ 現在のブランド認証品目等の状況

- ・ブランド認証品目 31品目（内加工品2）
- ・ブランド認証産地 116産地

（2）情報収集・提供事業

- 市場での検品調査の状況や「ほんまもん京野菜取扱店」等での流通・販売に関する情報、「旬の京野菜提供店」での京野菜の活用状況等、産地づくりに役立つ情報を収集し、生産者・JA等へのタイムリーな提供に努める。
- 市場・店舗等の流通関係者・消費者に対して、産地情報や京のブランド製品に関する情報をホームページやSNS等も活用しながら、幅広い層に提供することにより、消費者と生産者のつながりを強化する。

<重点的取組>

- ・ターゲットを明確にした情報発信
- ・情報発信ツールの工夫・強化
（ホームページの充実、SNS等を活用した情報発信、情報誌「元気印」の発行）
- ・消費者のニーズ把握手段の検討

（3）普及啓発事業

- ブランド京野菜をはじめとした府内産農林水産物の消費拡大を図るため、府内、近畿圏、首都圏における「ほんまもん京野菜取扱店」等を核として、京野菜マルシェの期間を重点に、JA・全農の生産・出荷計画と連動させた戦略的な試食・宣伝等を行う。
- 消費者ニーズの把握に努め、京野菜の有利販売につなげる。
- 首都圏の「ほんまもん京野菜取扱店」等の店舗形態によるニーズや中食などの業務需要に応じた販売促進活動を実施
- 「京の食材紹介セミナー」及び「産地ファムトリップ」において関係者間の情報交換を実施するほか、ターゲットを明確にした「首都圏おいしい京野菜フェア」等を開催
- 「京の食材マーケット開拓員」を継続設置し、「ほんまもん京野菜取扱店」や「旬の京野菜提供店」をはじめ業務企業等と密接に情報交換を行いながら、ブランド京野菜等の需要拡大活動を行う。
- 各種メディア、イベント等を活用しながら、「ほんまもん京野菜取扱店」等をはじめ

めとする流通及び料理関係者と連携して、「京のブランド産品」及び「京マーク」のPR

○京野菜の伝道師である京野菜マイスター（21名）への活動支援

<重点的取組>

（販売店と連携した京のブランド産品PR活動の展開）

- ・ブランド京野菜等の消費拡大に向け、関係機関・団体と連携し、様々な取り組み（京野菜マルシェ、セミナーや料理教室と連携した販売促進、デジタル資器材を活用した情報提供等）をパッケージにした販売店舗へのフォローを実施
- ・開拓員等による小売販売店情報のフィードバック

（京野菜等ブランド産品の消費啓発）

- ・関係機関・団体と協力してブランド産品の販売袋を統一し、消費者へアピール
- ・京野菜等ブランド産品の消費啓発等を目的に、食べ方の普及のためのレシピを作成し、小型ディスプレイを活用した動画レシピ等の情報発信
- ・消費者ニーズの把握及び消費者とのコミュニケーション方策の検討
- ・京都府農林水産フェスティバルの開催

『「おいしい京都」大収穫祭～京都府農林水産フェスティバル2020』を開催

11月28日（土）～29日（日）京都府総合見本市会館（予定）

（首都圏における需要開拓）

- ・マーケット開拓員等による販売店をはじめとする中食・企業等への京野菜の需要拡大を戦略的に実施
- ・首都圏百貨店バイヤー等を対象とした「産地見学会」、「産地ファムトリップ」及び「食材セミナー」を開催し、双方向の情報交換会を実施

（「京のブランド産品」・「京マーク」等のPR）

- ・SNS等の活用によるターゲットを明確にした情報発信
- ・新聞等マスメディアの取材対応等による「京のブランド産品」・「京マーク」のPR

（４）相談・指導事業

○ブランド産地育成及び京のブランド産品の生産拡大に向け、地域・品目単位における各組織連携のプロジェクト的取組を協力して推進

農産物価格安定対策事業

府内生産者の農業経営の安定を図るとともに、消費者に農産物の安定供給を図ることを目的とする農産物価格安定対策事業の果たす役割は依然として大きい。このため、農産物の市場・産地価格等が一定水準以下に低下した時に生産者に補給金を交付する事業を引き続き実施する。

本年度の計画として、交付予約数量は野菜・豆類で3,707トン、花き1,046千本を予定しており、新規加入や契約数量の増加等の意向が示された場合には、関係機関・団体と協議して対応することとする。

(1) 野菜等経営安定対策事業

15品目、35産地（53業務区分）で事業を予定しており（野菜3品目3産地、花き2産地2業務区分が産地解除、野菜2品目2産地3業務区分の前年度新規加入産地更新に加えて2品目2産地が新規加入予定であることから、前年より1産地1業務区分減）、交付予約数量は野菜1,227トン、花き1,046千本であり、前年度当初計画と比較すると、野菜で339トン減少、花きは613千本減少となる見込みである。

生産者の減少や作付面積縮小による事業中止がある中、新規産地加入も続いており、作付け規模や育成品目にも変化が見られる。

(2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業

前年度と変わらず3品目、4産地（5業務区分）、交付予約数量1,070トン（前年度比20トン減）での事業を予定している。なお、交付予約数量と出荷実績数量とのかい離のある産地については、行政の指導により交付予約数量の見直しを行うこととしているが、近年の異常気象等ある中で、多くの産地は現状維持の傾向である。

(3) 野菜計画生産出荷促進対策特別事業

計画的に生産出荷が行われた産地に対して、補給金を上乗せして交付する事業である。前年度と変わらず2品目、4産地（5業務区分）、交付予約数量1,245トン（前年度比20トン減）で事業を予定している。

(4) 豆類価格安定対策事業

黒大豆は5産地（9業務区分）、交付予約数量101トン、小豆は12産地（18業務区分）、交付予約数量64トン、合計17産地（27業務区分）、交付予約数量165トンで事業を予定している。令和元年度において小豆の産地が2産地2業務区分で産地解除となったことや、近年の台風による大雨の被害等により、前年度の全体の交付予約数量よりも黒大豆では10トン減少、小豆では63トン減少となる見込みである。

しかしながら、多くの産地においては、交付予約数量を前年並みの現状維持とする傾向が強い。

(5) 野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業

独立行政法人農畜産業振興機構（以下、「機構」という。）が野菜生産出荷安定法に基づき実施している指定野菜価格安定対策事業等の生産者補給交付金の資金造成を行う場合に、京都府の負担額を機構に納付する事業を実施する。

本年度は、全農京都府本部が実施している事業、夏秋なす1品目、2業務区分で予定している。

(6) 加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業

加工・業務用野菜の輸入が増加する状況にある中、独立行政法人農畜産業振興機構は、輸入野菜からのシェア奪還に向け、加工・業務用野菜への転換を推進し、そのための作柄安定技術の導入を行う産地を支援している。

当協会は、この事業の円滑化のため、事業実施主体である農業団体等の事務支援を行うこととしており、本年度も京都農業協同組合が実施する事業（継続）、1品目で予定している。

<重点的取組>

平成31年から導入された、国の収入保険制度による生産者の収入減少を補てんする趣旨を持つ補給金の二重交付を防ぐため、価格安定対策事業と国の収入保険の重複加入チェックが必要となったことから、生産者が価格安定対策事業加入をする段階と関係団体での申込手続き段階での再確認を行っている。

引き続き、事業加入時の生産者への呼びかけと意思確認を徹底し、各関係団体間での情報共有や状況報告をすることにより、今後更にチェック体制の強化を図るとともに確認作業による事務手続きの遅延防止等に努めることとする。

また、現場への価格安定対策事業の内容周知に取り組み、生産者がよりよい価格保障を受けながら生産・出荷を安心して進められる環境づくりをすることで、今後の産地維持・拡大に繋がるよう対応していきたい。

令和2年度農産物価格安定対策事業計画総括表

事業名	産地数	業務区分数	交付予約数量 (トン・千本)	資金造成総額 (千円)	
野菜等経営安定対策事業	野菜(トン)	30	48	1,227	133,593
	花き(千本)	5	5	1,046	7,092
	計	35	53	2,273	140,685
特定野菜等供給育成価格差補給事業	野菜(トン)	4	5	1,070	45,239
野菜計画生産出荷促進対策特別事業	野菜(トン)	4	5	1,245	24,325
豆類価格安定対策事業	豆類(トン)	17	27	165	71,563
合計	野菜豆計(トン)	55	85	3,707	274,720
	花き計(千本)	5	5	1,046	7,092
総計	(トン・千本)	60	90	4,753	281,812

※当協会が事業実施主体となっている事業分のみを記載。

1 野菜等経営安定対策事業

区分	対象野菜（野菜）	作型	交付予約数量	作付面積	契約出荷団体	産地名	
		業務区分数	〔トン・千本〕	(a)			
新規	花菜	冬春	22.0	358.0	京都やましろ	やましろ広域	
	トマト	夏秋	50.0	50.0	京都やましろ	やましろ広域	
更新	ねぎ（九条ねぎ）	春	254.0	640.0	京都やましろ	八幡市	
	ねぎ（九条ねぎ）	秋冬	8.0	52.0	京都やましろ	八幡市	
	みず菜	春まき	6.0	57.8	京都やましろ	宇治田原町	
	みず菜	夏まき	5.7	67.4	京都やましろ	宇治田原町	
	みず菜	秋冬まき	8.1	86.1	京都やましろ	宇治田原町	
	青とうがらし	普通	11.8	51.3	京都やましろ	精華町	
	万願寺とうがらし	半促成	99.4	385.9	京都やましろ	やましろ広域	
	ねぎ（九条ねぎ）	春まき	26.6	133.0	京都やましろ	やましろ広域	
	ねぎ（九条ねぎ）	夏まき	21.5	108.0	京都やましろ	やましろ広域	
	ねぎ（九条ねぎ）	秋冬まき	24.5	123.0	京都やましろ	やましろ広域	
	花菜	冬春	3.7	98.8	京都やましろ	和束町	
	青とうがらし	普通	8.7	63.2	京都	京都市	
	みず菜	春まき	4.2	56.0	京都	京都市	
	みず菜	夏まき	1.6	50.3	京都	京都市	
	青とうがらし	普通	15.7	58.8	京都	南丹市	
	黒大豆えだまめ	普通	9.3	233.0	京都	南丹市	
	みず菜	春まき	34.1	328.1	京都	南丹市	
	みず菜	夏まき	24.4	300.6	京都	南丹市	
	みず菜	秋冬まき	42.9	291.0	京都	南丹市	
	ねぎ（九条ねぎ）	夏	3.5	50.0	京都	南丹市	
	ねぎ（九条ねぎ）	秋冬	4.9	58.0	京都	南丹市	
	壬生菜	春まき	24.4	154.2	京都	南丹市	
	壬生菜	夏まき	19.5	134.8	京都	南丹市	
	壬生菜	秋冬まき	22.8	136.8	京都	南丹市	
	しゅんぎく	秋冬	9.3	201.5	京都	南丹市	
	しゅんぎく	冬春	18.5	194.5	京都	南丹市	
	ほうれんそう	春	5.8	116.8	京都	京丹波町	
	ほうれんそう	夏秋	4.6	125.8	京都	京丹波町	
	ほうれんそう	冬春	6.9	127.0	京都	京丹波町	
	みず菜	春まき	8.9	83.1	京都	京丹波町	
	みず菜	夏まき	5.1	88.6	京都	京丹波町	
	みず菜	秋冬まき	7.0	82.6	京都	京丹波町	
	実えんどう	普通	4.5	100.0	京都	福知山市	
	きゅうり	7-9月	65.8	153.2	京都	福知山市	
	みず菜	秋冬まき	8.8	72.5	京都	京丹後市	
	賀茂なす	普通	12.4	50.2	京都	京丹後市	
	ブロッコリー	秋冬	7.7	148.0	京都	京丹後市	
	みず菜	春まき	6.0	51.6	京都	伊根町	
	みず菜	秋冬まき	4.1	50.0	京都	伊根町	
	ねぎ（九条ねぎ）	4-9月	11.3	85.5	京都	伊根町	
	ねぎ（九条ねぎ）	10-3月	7.4	74.1	京都	伊根町	
	黒大豆えだまめ	普通	10.0	249.4	京都にのくに	福知山市	
	万願寺とうがらし	普通	66.0	200.1	京都にのくに	福知山市	
	万願寺とうがらし	普通	120.0	333.4	京都にのくに	舞鶴市	
	黒大豆えだまめ	普通	21.3	709.4	京都にのくに	綾部市	
	万願寺とうがらし	普通	58.6	177.6	京都にのくに	綾部市	
		野菜小計	48	1,227.3	7,601.0		

区分	対象野菜（花き）	作型 業務区分数	交付予約数量 〔トン・千本〕	作付面積 (a)	契約出荷団体	産地名
更 新	コギク	5-7月	282.1	87.0	京都やましろ	宇治市
	コギク	7-12月	29.1	32.5	京都やましろ	京田辺市
	コギク	7-9月	45.8	30.0	京都	福知山市
	コギク	6-8月	60.8	30.1	京都	宮津市
	コギク	7-9月	627.8	206.5	京都	京丹後市
	花き小計	5	1,045.6	386.1		
	野菜小計	48	1,227.3	7,601.0		
	花き小計	5	1,045.6	386.1		
合 計		53	2,272.9	7,987.1		

2 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業(指定野菜供給産地育成価格差補給事業)

区分	対象野菜	対象JA	対象産地	出荷期間	交付予約数量 〔トン〕
短 縮	春キャベツ	京都中央	伏見	4/1~5/15	100.0
短 縮	春キャベツ	京都市、京都中央	伏見	5/16~6/30	335.0
短 縮	夏秋きゅうり	京都やましろ	宇治田原	7/1~9/30	190.0
短 縮	夏秋なす	京都中央	大原野、向日・長岡京	7/1~9/30	380.0
短 縮		京都中央	大原野、向日・長岡京	10/1~11/30	65.0
合 計					1,070.0

3 野菜計画生産出荷促進対策特別事業

区分	対象野菜	対象JA	対象産地	出荷期間	交付予約数量 〔トン〕
特定野菜等供給産地育成価格差補給事業					
	夏秋きゅうり	京都やましろ	宇治田原	7/1~9/30	190.0
	夏秋なす	京都中央	大原野、向日・長岡京	7/1~9/30	380.0
		京都中央	大原野、向日・長岡京	10/1~11/30	65.0
小 計					635.0
指定野菜価格安定対策事業					
	夏秋なす	京都やましろ	京やましろ	7/1~9/30	500.0
		京都やましろ	京やましろ	10/1~11/30	110.0
小 計					610.0
合 計					1,245.0

4 豆類価格安定対策事業

区分	対象豆類	契約出荷団体	産地名	出荷期間	交付予約数量 [Kg]
更 新	黒大豆	京都	南丹市日吉町	11/1~12/31	12,013.0
	小豆	京都にのくに	舞鶴市	1/1~3/31	1,000.0
継 続	黒大豆	京都	京丹波町丹波	11/1~12/31	1,287.0
	黒大豆	京都	京丹波町丹波	1/1~3/31	14,977.0
	黒大豆	京都	京丹波町和知	11/1~12/31	43,887.0
	黒大豆	京都	京丹波町和知	1/1~3/31	7,881.0
	黒大豆	京都	京丹後市久美浜町	11/1~12/31	10,403.0
	黒大豆	京都	京丹後市久美浜町	1/1~3/31	9,576.0
	黒大豆	京都にのくに	福知山市夜久野町	11/1~12/31	483.0
	黒大豆	京都にのくに	福知山市夜久野町	1/1~3/31	283.0
	小豆	京都	京都市右京区京北	11/1~12/31	1,369.0
	小豆	京都	亀岡市	11/1~12/31	6,525.0
	小豆	京都	南丹市日吉町	11/1~12/31	2,593.0
	小豆	京都	京丹波町丹波	11/1~12/32	8,189.0
	小豆	京都	京丹波町瑞穂	11/1~12/31	20,110.0
	小豆	京都	福知山市	11/1~12/31	16,090.0
	小豆	京都	福知山市	1/1~3/31	1,333.0
	小豆	京都	宮津市	11/1~12/31	1,350.0
	小豆	京都にのくに	綾部市	11/1~12/31	905.0
	小豆	京都にのくに	綾部市	1/1~3/31	815.0
	小豆	京都にのくに	福知山市	11/1~12/31	706.0
	小豆	京都にのくに	福知山市	1/1~3/31	314.0
	小豆	京都にのくに	福知山市三和町	11/1~12/31	297.0
	小豆	京都にのくに	福知山市三和町	1/1~3/31	298.0
	小豆	京都にのくに	福知山市大江町	11/1~12/31	151.0
小豆	京都にのくに	福知山市大江町	1/1~3/31	151.0	
小豆	京都にのくに	舞鶴市	11/1~12/31	1,870.0	
合 計	黒大豆合計				100,790.0
	小豆合計				64,066.0
	総合計				164,856.0

Ⅱ 収支予算

収支予算書(損益ベース)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
受取会費	(21,152,000)
正会員受取会費	21,072,000
賛助会員受取会費	80,000
受取補助金等	(63,014,503)
受取ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ推進事業補助金	44,540,000
受取野菜等経営安定対策事業 交付準備金	17,220,003
受取特定野菜等供給産地育成 価格差補給事業交付準備金	953,500
受取野菜計画生産出荷促進対策 特別事業交付準備金	280,000
受取豆類価格安定対策事業交付 準備金	21,000
受取助成金等	(1,908,000)
受取特定野菜等供給産地育成 価格差補給事業交付助成金	1,908,000
受取負担金	(26,194,514)
受取負担金1号	17,220,014
受取負担金3号	953,500
受取負担金5号	21,000
受取分担金	8,000,000
雑収益	(433,000)
受取利息	33,000
雑収益	400,000
経常収益計	112,702,017
(2) 経常費用	
事業費	(104,885,204)
役員報酬	7,125,000
給料手当	19,868,400
賃金	1,900,000
諸謝金	530,000
福利厚生費	11,750
法定福利費	4,585,750
保険料	45,000
会議費	543,320
旅費	1,920,000
通信運搬費	795,980
減価償却費	197,174
消耗品費	429,644
印刷資料費	6,714,119
光熱水費	270,725
賃借料	2,940,650
支払手数料	724,750

(単位:円)

科 目	予 算 額
支払助成金	750,000
委託料	8,516,430
広告宣伝費	6,977,000
支払負担金	1,459,996
支払補助金等	
支払野菜等経営安定対策事業 交付準備金	34,440,017
支払特定野菜等供給産地育成 価格差補給事業交付準備金	3,815,000
支払野菜計画生産出荷促進対策 特別事業交付準備金	280,000
支払豆類価格安定対策事業交付準備金	42,000
雑費	2,499
管理費	(8,150,937)
役員報酬	2,465,000
給料手当	2,248,600
福利厚生費	3,250
法定福利費	804,250
保険料	9,000
会議費	26,680
旅費	12,000
通信運搬費	10,020
減価償却費	136,950
消耗品費	411,356
印刷資料費	123,881
光熱水費	54,275
賃借料	509,350
支払手数料	175,250
委託料	158,570
支払負担金	1,002,004
雑費	501
經常費用計	113,036,141
当期經常増減額	△ 334,124
2. 經常外増減の部	
(1) 經常外収益	
經常外収益計	0
(2) 經常外費用	
經常外費用計	0
当期經常外増減額	0
他会計振替額	0
当期一般正味財産増減額	△ 334,124
一般正味財産期首残高	11,579,339
一般正味財産期末残高	11,245,215
II 指定正味財産増減の部	
一般正味財産への振替額	0
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	11,245,215

正味財産増減予算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引控除	合計
	ブランド 推進事業	価格安定 対策事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費	3,980,000	8,626,800	0	12,606,800	8,545,200	0	21,152,000
正会員受取会費	3,900,000	8,626,800	0	12,526,800	8,545,200	0	21,072,000
賛助会員受取会費	80,000	0	0	80,000	0	0	80,000
受取補助金等	40,740,000	19,899,503	0	60,639,503	2,375,000	0	63,014,503
受取ブランド推進事業補助金	40,740,000	1,425,000	0	42,165,000	2,375,000	0	44,540,000
受取野菜等経営安定対策事業交付準備金	0	17,220,003	0	17,220,003	0	0	17,220,003
受取特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付準備金	0	953,500	0	953,500	0	0	953,500
受取野菜計画生産出荷促進対策特別事業交付準備金	0	280,000	0	280,000	0	0	280,000
受取豆類価格安定対策事業交付準備金	0	21,000	0	21,000	0	0	21,000
受取助成金等	0	1,908,000	0	1,908,000	0	0	1,908,000
受取特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付助成金	0	1,908,000	0	1,908,000	0	0	1,908,000
受取負担金	8,000,000	18,194,514	0	26,194,514	0	0	26,194,514
受取負担金1号	0	17,220,014	0	17,220,014	0	0	17,220,014
受取負担金3号	0	953,500	0	953,500	0	0	953,500
受取負担金5号	0	21,000	0	21,000	0	0	21,000
受取分担金	8,000,000	0	0	8,000,000	0	0	8,000,000
雑収益	103,000	330,000	0	433,000	0	0	433,000
受取利息	3,000	30,000	0	33,000	0	0	33,000
雑収益	100,000	300,000	0	400,000	0	0	400,000
経常収益計	52,823,000	48,958,817	0	101,781,817	10,920,200	0	112,702,017
(2) 経常費用							
事業費	55,451,232	49,433,972	0	104,885,204		0	104,885,204
役員報酬	5,700,000	1,425,000	0	7,125,000		0	7,125,000
給料手当	12,369,319	7,499,081	0	19,868,400		0	19,868,400
賃金	1,900,000	0	0	1,900,000		0	1,900,000
諸謝金	530,000	0	0	530,000		0	530,000
福利厚生費	4,330	7,420	0	11,750		0	11,750
法定福利費	3,151,420	1,434,330	0	4,585,750		0	4,585,750
保険料	39,600	5,400	0	45,000		0	45,000
会議費	543,320	0	0	543,320		0	543,320
旅費	1,913,000	7,000	0	1,920,000		0	1,920,000
通信運搬費	785,984	9,996	0	795,980		0	795,980

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引控除	合計
	ブランド 推進事業	価格安定 対策事業	共通	小計			
減価償却費	125,787	71,387	0	197,174		0	197,174
消耗品費	422,980	6,664	0	429,644		0	429,644
印刷資料費	6,644,980	69,139	0	6,714,119		0	6,714,119
光熱水費	249,900	20,825	0	270,725		0	270,725
賃借料	2,865,680	74,970	0	2,940,650		0	2,940,650
支払手数料	641,450	83,300	0	724,750		0	724,750
支払助成金	750,000	0	0	750,000		0	750,000
委託料	8,374,820	141,610	0	8,516,430		0	8,516,430
広告宣伝費	6,977,000	0	0	6,977,000		0	6,977,000
支払負担金	1,459,996	0	0	1,459,996		0	1,459,996
支払補助金等							
支払野菜等経営安定対策事業交付準備金	0	34,440,017	0	34,440,017		0	34,440,017
支払特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付準備金	0	3,815,000	0	3,815,000		0	3,815,000
支払野菜計画生産出荷促進対策特別事業交付準備金	0	280,000	0	280,000		0	280,000
支払豆類価格安定対策事業交付準備金	0	42,000	0	42,000		0	42,000
雑費	1,666	833	0	2,499		0	2,499
管理費					8,150,937	0	8,150,937
役員報酬					2,465,000	0	2,465,000
給料手当					2,248,600	0	2,248,600
福利厚生費					3,250	0	3,250
法定福利費					804,250	0	804,250
保険料					9,000	0	9,000
会議費					26,680	0	26,680
旅費					12,000	0	12,000
通信運搬費					10,020	0	10,020
減価償却費					136,950	0	136,950
消耗品費					411,356	0	411,356
印刷資料費					123,881	0	123,881
光熱水費					54,275	0	54,275
賃借料					509,350	0	509,350
支払手数料					175,250	0	175,250
委託料					158,570	0	158,570
支払負担金					1,002,004	0	1,002,004
雑費					501	0	501
経常費用計	55,451,232	49,433,972	0	104,885,204	8,150,937	0	113,036,141
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,628,232	△ 475,155	0	△ 3,103,387	2,769,263	0	△ 334,124
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引控除	合計
	ブランド 推進事業	価格安定 対策事業	共通	小計			
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,628,232	△ 475,155	0	△ 3,103,387	2,769,263		△ 334,124
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,628,232	△ 475,155	0	△ 3,103,387	2,769,263		△ 334,124
一般正味財産期首残高	2,235,089	△ 13,806,100	0	△ 11,571,011	23,150,350	0	11,579,339
一般正味財産期末残高	△ 393,143	△ 14,281,255	0	△ 14,674,398	25,919,613	0	11,245,215
II 指定正味財産増減の部							
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 393,143	△ 14,281,255	0	△ 14,674,398	25,919,613	0	11,245,215

協議事項 2 令和2年度会費及び負担金の賦課徴収方法について

定款第7条の規定及び会費等に関する規程により、令和2年度協会事業実施のため、下記により会費及び負担金を徴収する。

<ブランド推進事業関係>

1 ブランド推進事業関係会費

(定款第4条第1項に規定するブランド推進事業関係会費)

総	額	7,800,000円
---	---	------------

(1) 賦課方法

京都府、JA連合会、JA及びその他連合会・会員にあつては、次の額をそれぞれ負担する。

京	都	府	3,000,000円		
J	A	連	合	会	2,700,000円
J	A	1,500,000円			
その他連合会・会員	600,000円				

(2) 徴収方法

令和2年10月31日までに徴収する。

2 ブランド推進事業関係賛助会費

(定款第5条第2項に規定するブランド推進賛助会費)

(1) 賦課方法

1団体当たり	20,000円以上
--------	-----------

(2) 徴収方法

既加入団体にあつては、令和2年10月31日までに徴収し、新規加入団体にあつては、入会后速やかに徴収する。

<農産物価格安定対策事業等関係>

1 野菜等経営安定対策事業負担金

負担金 21,532,170円は、令和2年度において見込まれる交付予約数量野菜1,227トン、花き1,046千本に係る業務方法書第6条第2項に規定する造成資金と令和元年度末残資金との差額であって、野菜等経営安定対策事業に係る交付準備金とすることを指定した負担金。

(1) 賦課方法

業務方法書第6条第2項及び第13条第2項の規定による。

(2) 徴収方法

契約出荷団体、その他の負担金にあつては、京のふるさと産品協会が指定した日までに徴収し、それ以外の負担金が生じた場合は、出荷期間終了後速やかに徴収する。

2 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業負担金

負担金 897,000円は、令和2年度において見込まれる交付予約数量1,090トンに係る業務方法書第30条第2項及び第3項に規定する造成資金と令和元年度末残資金との差額であって、特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る交付準備金とすることを指定した負担金。

(1) 賦課方法

業務方法書第30条第2項の規定による。

(2) 徴収方法

対象出荷団体、その他の負担金にあつては、京のふるさと産品協会が指定した日までに徴収する。

3 豆類価格安定対策事業負担金

負担金 114,000円は、令和2年度において見込まれる交付予約数量244トンに係る業務方法書第75条第2項及び第3項に規定する造成資金と令和元年度末残資金との差額であって、豆類価格安定対策事業に係る交付準備金とすることを指定した負担金。

(1) 賦課方法

業務方法書第75条第2項及び第3項の規定による。

(2) 徴収方法

契約出荷団体、その他の負担金にあつては、京のふるさと産品協会が指定した日までに徴収する。

4 価格安定対策事業関係会費

(定款第4条第2項に規定する運営資産会費)

総	額	13,272,000円
---	---	-------------

(1) 賦課方法

京都府にあつては、特別運営費(5,772千円)及び会費の対象となる価格対策管理運営費(7,500千円)の3分の1の額、市町村・JA連合会にあつては、会費の対象となる価格対策管理運営費の6分の1の額を、JAにあつては3分の1の額をそれぞれ負担する。

京	都	府	8,272,000円		
市	町	村	1,250,000円		
J	A	連	合	会	1,250,000円
J	A	2,500,000円			

(2) 徴収方法

令和2年10月31日までに徴収する。

法人運営に関する事項

1 登記関係

該当なし

2 総会・理事会の開催状況

◇ 総会

	開催年月日	主 な 内 容
定時総会	令和元. 6. 17	<ul style="list-style-type: none">平成30年度事業報告及び収支決算の承認令和元年度会費及び負担金の賦課徴収方法の決定余裕金の預入先金融機関の決定報告事項 (令和元年度事業計画、京のブランド戦略検討のまとめ等)

◇ 理事会

	開催年月日	主 な 内 容
第1回理事会	令和元. 5. 30	<ul style="list-style-type: none">平成30年度事業報告及び収支決算余裕金の預入先金融機関報告事項 (業務方法書の一部改正)

3 定期提出書類・変更届出等

- 平成30年度事業報告書等の届出 令和元年6月28日
- 令和2年度事業計画等の届出 令和2年3月31日(予定)

令和元年度業務の実施状況

1 ブランド認証関係

- ◇ ブランド認証品目：31品目（内加工品2）
ブランド指定産地：116産地（令和2年3月17日現在）
- ◇ ブランド認証審査会の開催状況

年月日	ブランド認証審査会	審 議 内 容
元. 8. 22	青果部会・農産部会	「こえびちゃん」追加、ブランド産地の更新等
8. 22	林産部会	ブランド産地の更新等
9. 26	総合審査会	各部会の報告等
2. 3. 5	青果部会・農産部会	ブランド産地の更新等
3. 10	水産部会	ブランド産地の更新等
3. 17	総合審査会	各部会の報告等

2 ブランド対策関係

- ◇ 主な行事等

年月日	行 事 等
31. 4. 7	「第6回松尾大社酒-1グランプリ」において京の酒をPR
元. 5. 14	全農青果流通センター(首都圏)で企業バイヤー等対象に京野菜フェア開催
6. 27 ~30	G20大阪サミット会場内において京のブランド産品を展示
7. 1 ~8. 30	ザ・リッツ・カールトン京都(ホテル)企画「京野菜 Lover」に京のブランド産品展示協力
7. 2	京の食材セミナーを豊洲市場(東京)で開催
7. 16 ~8. 31	美味しい京の食材が食べられるお店「京のおもてなし2019夏」を開催
7. 25	首都圏デパートのバイヤー等を対象に「産地見学会」を開催(福知山市:万願寺甘とう、亀岡市:賀茂なす)
7. 30	「きょうと・食のマッチングフェア」において京のブランド産品をPR
9. 10	京の食材フェアを旬の京野菜提供店「ゆかり」(東京日本橋)において開催
10. 4	第3回丹波栗(丹波くり)広域品評会を後援、審査員派遣
10. 10 ~12	台湾における日本商品展(京都展)で京たんご梨のPR販売
11. 1	京の食材セミナーをABCクッキングスタジオ(東京丸の内)で開催
11. 1 ~12. 10	京野菜マルシェ(京都府内・首都圏)を開催
11. 9 11. 10	JRA京都競馬場において「京の米で京の酒を」PR及び販売促進を実施
11. 15	「東京で活躍する京都人の集い」において「祝・京の酒」「京野菜」PR(学士会館)
11. 30 ~12. 1	「京都府農林水産フェスティバル2019」開催。野菜ソムリエコミュニティ京都等の協力を得て出展(こえびちゃん、焼き栗の試食)
12. 1 ~12. 20	ABCクッキングスタジオ(首都圏5か所)で「こえびちゃん」試食会を開催

元. 12. 5	京の食材セミナーを豊洲市場(東京)で開催
12. 13 ～14	京料理展示大会において京野菜の販売促進及びブランド産品を出展PR
12. 26	おせち料理と京野菜～親子で学ぶ京の食文化～講習会をあじわい館で開催
2. 1. 14	京のおもてなし「食材紹介セミナー」を旬の京野菜提供店「たん熊二子玉川店」(東京)で開催
1. 16 ～2. 28	美味しい京の食材が食べられるお店「京のおもてなし2020早春」を開催
1. 18	留学生京野菜コンテスト特別料理講習会(共催)において京野菜をPR
2. 21	全日本司厨士協会京都府本部主催(南丹広域振興局共催)「グルメの集い」においてブランド産品を出展PR
2. 10	きょうと食の安心・安全フォーラムにおいて京のブランド産品について講演・PR
3. 7	「京のブランド産品レシピコンテスト」入賞レシピ再現会開催、審査委員長講評

◇ その他

- ・首都圏における京の食材マーケット開拓員の設置及び活動(継続)
- ・首都圏主要百貨店におけるPR販売の実施
- ・ほんまもん京野菜取扱店の新規認定
- ・京野菜マルシェの実施(京都府内・首都圏)
- ・京都中央卸売市場におけるブランド産品等市場調査
- ・野菜ソムリエエココミュニティ京都によるクックパッド京都府公式キッチンへの京野菜レシピ掲載支援
- ・各種イベント等への出展等(詳細は下記表のとおり)
- ・フェイスブックによる情報発信(詳細は下記表のとおり)
- ・新聞、TVなどマスコミへの取材協力を通じた啓発宣伝等

・各種イベント等への出展等一覧

年月日	出展イベント名等
31. 4. 7	「第6回松尾大社酒-1グランプリ」で京の酒をPR(松尾大社)(再掲)
元. 6. 27～30	G20大阪サミット会場内において京のブランド産品を展示(再掲)
7. 1～8. 30	ザ・リッツ・カールトン京都(ホテル)企画「京野菜 Lover」への京のブランド産品展示協力(再掲)
7. 20	旬の京野菜提供店「京野菜料理教室」への食材等協力
7. 30	「きょうと・食のマッチングフェア」において京のブランド産品をPR(再掲)
8. 7	大丸京都店の「第22回京の味めぐり・技くらべ展」後援
10. 10～12	台湾における日本商品展(京都展)で京たんご梨のPR販売(再掲)
10. 17, 18	食生活改善推進員連絡協議会研修において京のブランド産品を展示PR
11. 4	令和元年度動物感謝デー in Kyoto での京のブランド産品をPR(味夢の里)
11. 9, 10	JRA京都競馬場において「京の米で京の酒を」「京野菜」PR(再掲)
11. 15	「東京で活躍する京都人の集い」において「祝・京の酒」PR(学士会館)(再掲)
11. 30～	京都府農林水産フェスティバル 2019 において京のブランド産品をPR(京都総合見本市会館)(再掲)
12. 1	
12. 13, 14	京料理展示大会において京のブランド産品をPR(みやこメッセ)(再掲)

2. 1. 12, 23, 24	大阪ガスクッキングスクール京都料理講習会「はんなり京の味わいレシピ 冬の京野菜をたのしむ美味 松花堂」への協力及び京のブランド産品展示 留学生京野菜コンテスト特別料理講習会(共催)において京野菜をPR(再掲)
1. 18	
1月～3月	
2. 21	
	Web マガジン「おうちごはん」の京のブランド産品掲載への協力 「グルメの集い」においてブランド産品をPR(京都東急ホテル)(再掲)

・フェイスブックによる情報発信

年 月	掲 載 内 容
元. 7. 23	フェイスブックによる情報発信開始
7月	京のおもてなし企画「京のおもてなしー2019・夏ー」 ほか2件
8月	京のブランド産品産地見学会 ほか7件
9月	京のブランド産品紹介「京たんご梨」 ほか3件
10月	京のブランド産品紹介「えびいも」 ほか4件
11月	京のブランド産品紹介「九条ねぎ」 ほか4件
12月	京都府農林水産フェスティバル ほか5件
2. 1月	初市式 ほか3件
2月	京の伝統野菜紹介「畑菜」 ほか2件
3月	「子どもも喜ぶ！京野菜レシピコンテスト」再現会 ほか1件
	(令和2年3月18日現在 計41件)

3 価格安定対策関係

◇ 補給金の交付等

野菜や花、豆などの生産農家の経営安定を図るため、市場価格の低落時等に、補給金の交付等を実施

平成元年度の実績は、別紙1のとおり

◇ 加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業

京都農業協同組合が実施する事業(1品目)の事務支援を実施

(別紙 1)

平成 3 1 (令和元) 年度農産物価格安定対策事業実績

1 野菜等経営安定対策事業

今年度は野菜 3 品目 3 業務区分・花き 2 産地 2 業務区分が生産者の減少・面積縮小により産地解除となったが、野菜においては 2 品目 3 業務区分の新規加入があった。今年度の補給交付金の交付額は、春～夏の葉菜類、夏～秋の果菜類の単価安傾向となり、保証対象産地数はほぼ同様となったが交付金交付額は前年に比べてやや減少。花きについては、気温の影響により開花時期が遅れたこと、また需要の低下もあり価格が安値傾向となり、今年度は保証対象産地が多く見られた。秋～冬春にかけての事業で保証対象産地が出た場合は、次年度生産への備えとして早期の実績処理と交付金交付に努める。

対象品目	対象産地名 (加入産地数)	交付予約数量 (トン・千本)	交付準備額 (千円)	補給交付額 (千円)
みず菜、壬生菜 青とうがらし 万願寺とうがらし 花菜 九条ねぎ 黒大豆えだまめ 賀茂なす きゅうり 実えんどう ほうれんそう しゅんぎく ブロッコリー コギク	京都市、八幡市、宇治市 やましろ広域、京田辺市 南丹市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、宇治田原町、精華町、和束町、京丹波町 伊根町 (野菜 28) (花き 5) (計 33)	野菜 1,138 花き 1,046 計 2,184	128,347 7,092 135,439	15,598 1,810 17,408 事業完了率 76%

2 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業

(1) 特定野菜供給産地育成価格差補給事業

近年の生産者減少による面積要件不足により、産地解除。解除となった産地は、より小規模の産地の保証ができる 1 の「野菜経営安定対策事業」に移行加入された。

(2) 指定野菜供給産地育成価格差補給事業

今年度においては、3 品目で補給金を交付した。いずれの対象品目においても、昨年よりは出荷量が増加し、価格面でも単価安で推移したため、補給金額は多くなった。特に近年あまり補給金が発動しなかった夏秋きゅうりでは、8 月上旬において今年の倍以上の出荷量となったことも影響し価格も低迷、補給金が発動することとなった。

対象品目	対象産地名 (産地数)	交付予約数量 (トン・千本)	交付準備額 (千円)	補給交付額 (千円)
春キャベツ 夏秋きゅうり 夏秋なす	伏見 宇治田原 大原野、向日・長岡京、 (4)	1,090	46,430	4,550 事業完了率 100%

3 豆類価格安定対策事業

産地数は維持、黒大豆、小豆ともに補給金の交付はなかった。なお、近年の補給金の交付率は1%以下である。

対象品目	対象産地名 (加入産地数)	交付予約数量 (トン)	交付準備額 (千円)	補給交付額 (千円)
黒大豆	南丹市日吉町、京丹波町 丹波、京丹波町和知、京 丹後市久美浜町、福知山 市夜久野町 (5)	111	43,323	0
小豆	京都市右京区京北、亀岡 市、南丹市園部町、南丹 市日吉町、京丹波町丹波、 京丹波町瑞穂、福知山市(J A京都)、宮津市、京丹後市 峰山町、綾部市、福知山 市(JA京都にのくに)、福知山市 大江町、福知山市三和町、 舞鶴市 (14)	127	55,022	0 事業完了率 100%

4 加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業

(独法) 農畜産業振興機構が実施する「加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業」を
を行う団体等の事務支援。

令和元年度は、1団体で実施(H28年度採択分及びH29年度採択分)